

第 4 章

基本目標達成に向けての 具体的取組

第4章 基本目標達成に向けての具体的取組

1 施策体系

基本目標「自ら読書を楽しみ、学び、成長する新宿の子どもたち」の実現に向けて、「3つの基本方針」と「3つの具体的な取組の方向性」に沿って22の施策と64の個別事業を体系化*し、取組を推進します。

*「第五次新宿区子ども読書活動推進計画体系図」P44～P47

2 新たに展開する事業と重点施策

「3つの基本方針」に基づき、3つの新規事業と2つの重点施策に取り組みます。

〔新規事業〕

新たに以下の事業を計画に位置付けます。

(1) 事業番号22「学校図書館の放課後等開放（小学校）」

- 施策4 学校図書館の「読書センター」機能の充実
- 追加理由

学習指導要領の総則では、「学校図書館を計画的に利用しその機能活用を図り、児童・生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに、児童・生徒の自主的、自発的な学習活動や読書活動を充実すること」としています。

その実現に向けて、小学校の学校図書館を放課後等に児童に開放し、読書活動をより一層推進するとともに、学校図書館検索システムやインターネット等を活用した調べ学習、自学自習ができる環境を更に整備する必要があるため、新規事業とします。

また、放課後子どもひろば及び放課後子どもひろばプラス、学童クラブとの連携を図りながら、放課後等における学校図書館の利用促進に取り組んでいきます。

(2) 事業番号35「プレママ・プレパパ・保護者への読み聞かせ講座の実施」

- 施策8 区立図書館の読み聞かせ等の充実
- 追加理由

乳幼児期の読書支援として、子どもが生まれ、育児に手を取られる前から、保護者に読み聞かせや読書の重要性を周知し、働きかけを行うことが大切であるため、新規事業とします。妊娠期のご家庭（プレママ・プレパパ）や乳幼児期の保護者を対象とし、専門講師から家庭の読書の楽しさや意義を学び、本の読み方や選び方を体験することを目的とする講座を実施します。実施にあたっては、講座に参加する妊婦の健康面への配慮や、様々な関係先との連携、参加者への周知等について、その方法を十分に検討します。

(3) 事業番号49「中・高校生等向け読書イベントの実施と学校との連携」

- 施策16 中・高校生等向け読書活動支援の充実
- 追加理由

区立図書館の利用実績は、中・高校生等の利用が低い状況にあることから、中・高校生等への読書支援を学校と連携しながら検討していきます。

また、来館のきっかけとして、中・高校生等向け読書イベントを実施し、区立図書館に様々な本や視聴覚資料があり、検索利用できることを知ってもらい、読書への興味と図書館への関心を高め、区立図書館の利用につなげるために新規事業とします。

〔重点施策〕

第四次推進計画では、図書館や学校等の関係施設ごとに施策を設定して事業を推進してきました。第五次推進計画では、子どもが家庭で自ら読書に親しむ習慣を身につけ、読書を通じて学び、成長していくために、発達段階等に応じた支援を施設連携により行うこととしました。

このことを踏まえ、関係施設の連携が特に重要となる以下の施策については、重点施策として位置付けます。

(1) 「施策7 家庭読書の推進」

これまでの第四次推進計画では、区立図書館の独自事業として各所管課で様々な読み聞かせや読書イベント、保護者への周知等を実施し、家庭読書を推進しています。

子どもの読書環境が変化する中、家庭での日常生活の中で自主的・自発的に読書に親しむ習慣を育むことが今後、ますます重要となります。

そこで、本施策では、関連施設間の情報共有を図り、連携して取組を推進することから重点施策とします。

(2) 「施策16 中・高校生等向け読書活動支援の充実」

中・高校生等の時期に様々な本と出会うことは、生涯、読書に親しむ上で重要です。

しかしながら、今回のアンケート結果からは図書館の利用が少なく、中・高校生が読みたい本が少ないとされていることが分かりました。

そこで、蔵書の充実を図るとともに、読書環境の充実、読書イベントや図書館サポーター活動の実施を通じて、中・高校生が目線に立った読書活動の支援を行う必要があります。実施にあたっては、中学校や高校との連携が重要であるため、重点施策とします。

3 計画推進の役割分担

(1) 家庭・地域

- ① 子どもは、家庭での日常生活の中で読書に親しみ、学び、成長していきます。

保護者も一緒になって読書を楽しみ、子どもの手の届くところに本を置き、乳幼児期から読み聞かせや読書を生活習慣のひとつに位置付けることが家庭の大切な役割です。

- ② 地域では、区立図書館のほか子ども総合センターや児童館等の多様な施設で図書貸出や、読み聞かせ、イベント等を行っています。また、学校や幼稚園・保育園・子ども園等でも図書の貸出や家庭読書の大切さを周知しています。

このような身近な読書の場所や機会を活用して、読書を楽しむことも、家庭での読書活動として重要です。

- ③ 地域では多くのボランティアが、読み聞かせ等の読書活動支援を行い、子どもたちに様々な本と出会う機会を提供しています。こうした取組は、地域での読書活動を支えていく大切な役割を果たしています。

(2) 区立図書館

- ① 区立図書館は、地域の読書活動の拠点として、豊富な本や紙芝居、雑誌を揃え、読書環境の整備を推進します。子どもが、多くの本と出会い、自ら読書を楽しみ、学び、成長する機会を提供していきます。

- ② 区立図書館は、子どもの発達段階等に応じた読書活動支援の充実を推進します。

○ 乳幼児には、読み聞かせで多くの本に触れ、本が好きになるようにします。

○ 小学生には、子どもと本とをつなぐイベントや調べ学習支援等を行い、図書館利用を促進し、読書習慣の醸成を図ります。

○ 中・高校生等には、10代の興味・関心に応える本や、学習資料、進路を考える資料等を揃えます。図書館の魅力を感じるイベントを行い、利用促進につなげます。

○ 障害等のある子どもには、個々の状況に応じた資料提供や読み聞かせを行います。その他、区内の4病院に入院している子どもへの配本サービスを充実します。

○ 外国語を母語とする子どもには、外国語の絵本等の収集及び展示、日本語と外国語の読み聞かせを行っています。実施に当たっては、学校等と連携して支援を工夫し、読書に親しむ機会の充実を図っていきます。

また、様々な国や民族の文化を知る資料の展示や紹介を行い、相互理解が深まるよう図ります。

○ 読書に興味を持つ様々なイベントや、子どもたち自身が好きな本を紹介し合うなど、自ら読書活動の中心となるような取組を推進し、読書習慣の醸成を図ります。

- 区立図書館おすすめの本や人気の本をホームページで紹介し、子どもたちが様々な分野の本と出会い、読書を楽しむことができるようにします。
- インターネットを活用した調べ学習や情報リテラシーを学ぶ講座を開催します。
- ③ 区立図書館が、学校や幼稚園・保育園・子ども園、子育て関係施設と連携して計画を推進します。
 - 読み聞かせの仕方や読書の大切さを保護者に周知する講座を行い、家庭読書の推進を図ります。
 - 学校等に区立図書館資料の団体貸出を行い、学校の授業や身近な施設で利用できるようにしていきます。
 - 引き続き、地域図書館では学校の要望に応じて調べ学習講座等を行います。講座では、本を活用して情報を選択し、レポートにまとめる支援を行います。

また、高学年の児童に、低学年の児童への読み聞かせの方法を教える講座を開催するなど、学校の要望に応じた読書支援を検討し、学校と連携して取組みを推進します。

 - 区立図書館が学校との意見交換会や会議を通じて、学校の意見を参考に団体貸出資料の内容や読書支援を検討するなど、相互の連携を深めます。
 - 図書館サポーターによる、地域での読み聞かせ活動の充実を図ります。
 - 大学、都立図書館等と連携し、サービスの向上を図ります。
- ④ 第五次推進計画の実施に当たっては、各事業を担当する所管課と連携し、新宿区子ども読書活動推進会議*や学校等の意見の反映を図り、効果的に推進します。

*有識者、PTA 代表者、読み聞かせ団体、所管課等で構成し、計画への助言等を行う会議体。

(3) 区立学校（学校図書館）

- ① 学校図書館は、児童・生徒の最も身近な図書館として、朝読書の定着や蔵書の充実、保護者への周知等により、子どもの自主的な読書活動を推進し、読書習慣の醸成を図ることが重要な役割です。
- ② 学校図書館法の「学校の教育課程の展開に寄与する」「児童又は生徒の健全な教養を育成する」という2つの目的に鑑み、学校図書館の「読書センター」、「学習センター」、「情報センター」機能の充実を図り、言語能力の向上や目的を持った読書に導いていくことも大切です。
 - 学校図書館の蔵書の計画的更新とともに、区立図書館との連携を図りながら、団体貸出を効果的に活用していきます。

また、児童・生徒のニーズを反映するための仕組みを構築するとともに、選書に主体的に参加する仕組みについても検討し、学校図書館の充実を図ります。

 - 放課後子どもひろば及び放課後子どもひろばプラス、学童クラブとの連携を

図りながら、放課後等における子どもの読書活動の推進に取り組んでいきます。

- ③ 学習指導要領の改訂を踏まえ、学校図書館を教科で計画的に活用することで、学習への興味や関心を呼び起こし、主体的・対話的で深い学びを支援していくことも学校図書館の大切な役割です。学校図書館支援員と各校で定期的に行っている学校図書館の「作業計画会議」等で、年間の指導計画等の共有を図りながら、単元や授業の内容に関連した図書展示等の充実をより一層進めるなど、学校図書館の活用を検討します。

また、区立図書館と連携し、特別な支援を必要とする子どもたちに個々の状況に応じた読書支援を行っていく役割があります。

(4) 幼稚園・保育園・子ども園

- ① 幼稚園・保育園・子ども園では、絵本コーナー等を整備し、子どもが絵本を自由に手に取り、絵本に親しみ、読書の楽しさと出会う機会を提供することで、乳幼児期からの読書習慣の醸成に重要な役割を果たしています。

- ② 子どもは、お話を聞くことでイメージを膨らませ、想像する楽しさを味わいます。各園では、日常的な読み聞かせで、子どもの豊かな情操を育んでいます。

また、家庭での読み聞かせの意義を保護者に周知することも大切な役割です。

(5) 子ども総合センター等・保健センター・男女共同参画推進センター

- ① 子ども総合センターや子ども家庭支援センター、児童館等の子育て関係施設には、図書コーナー等があります。幅広い世代の子どもたちが身近な居場所や遊びの場所として集まり、より身近な読書の場となっています。

蔵書を充実するとともに、区立図書館の団体貸出を利用して幅広い本を提供しており、子どもと本が出会う場として重要な役割があります。

また、幼児サークルで読み聞かせを行っており、家庭読書の推進にも大きな役割を果たしています。

- ② 保健センターの乳幼児健康診査等（0歳児、3歳児）では、区立図書館が絵本の配付と地域ボランティアによる読み聞かせを行っています。

また、待合場所に絵本を置き、家庭で読み聞かせを始めるきっかけづくりに大きな役割を果たしています。

- ③ 男女共同参画推進センター（ウィズ新宿）の図書資料室は、専門書のほか絵本や児童書を所蔵しています。区立図書館情報システムを導入し、区立図書館の本も貸出しています。区立図書館の空白エリアにあるため、周辺地域の子どもたちにとって身近な読書の場所として親しまれています。

第五次新宿区子ども読書活動推進計画体系図 ① 基本目標：自ら読書を楽しみ、学び、成長する新宿の子どもたち			
【基本方針1】全ての子どもがあらゆる機会と場所において、自主的に読書活動ができる環境の充実			
具体的な取組の方向性：地域、図書館、学校等との連携による読書環境・読書機会の充実			
22の施策	個別事業	所管課	数値目標
施策1 区立図書館の 読書環境の充実	1 魅力ある蔵書と図書館内環境の整備 2 郷土・新宿を知る図書の充実 3 図書展示の充実 4 東京オリンピック・パラリンピック開催の未来への継承 5 子どもたちによるおすすめ本紹介コーナーの設置 6 親子同士のふれあいの場の整備 7 新こども図書館の検討	中央図書館	◆数値目標1 区立図書館の子どもの 貸出冊数 （個人及び団体） （1）個人貸出 合計 523,897冊→ 582,000冊 （2）区立図書館の登録者 一人当たりの個人貸出冊数 【小学生以下】 40.4冊→43.0冊 【中学生】 16.4冊→17.4冊 【高校生等】 10.9冊→12.0冊 （3）区立図書館の団体貸出 冊数 64,686冊→70,000冊 地域、図書館、学校等の連携に による読書環境整備と読書機会の充 実の指標とする。
	8 利用者登録の推進 9 子ども読書講演会の開催 10 子ども向け行事の開催 11 学校と区立図書館との連携推進 12 子育て関係施設と区立図書館との連携推進 13再掲 学校向け団体貸出の充実：「朝読書セット」・「学習支援便」等 58再掲 団体貸出の充実	中央図書館 教育支援課	
	13 学校向け団体貸出の充実：「朝読書セット」・「学習支援便」等 14 新宿区立図書館を利用した調べる学習コンクール	中央図書館 教育支援課	
施策4 学校図書館の「読書 センター」機能の充 実	15 学校図書館への新刊選書リスト作成・提供 16 学校図書館の運営の充実 17 学校図書館への学校図書館支援員の配置 18 学校図書館の蔵書の充実 19 校内読書環境の整備 20 図書館利用指導の推進 21 家庭教育講座における読書活動支援 22〔新規〕 学校図書館の放課後等開放（小学校） 44再掲 スクールスタッフの活用 45再掲 読書感想文集「けやき」の発行 46再掲 読書感想文集「けやき」の表彰 47再掲 朝読書の推進	中央図書館	
	13再掲 学校向け団体貸出の充実：「朝読書セット」・「学習支援便」等 58再掲 団体貸出の充実	中央図書館 教育支援課	
施策5 幼稚園・保育園・ 子ども園等の 読書環境の充実	23 幼稚園・保育園・子ども園等の絵本コーナーの整備 24 幼稚園・保育園・子ども園等と区立図書館の連携推進	学校運営課 保育課 保育指導課	
施策6 子育て関係施設等の 読書環境の充実	25 男女共同参画推進センターでの貸出の推進 26 子ども総合センター・児童館等の読書環境の整備 27 子ども総合センター・児童館等の蔵書の充実 28 子ども総合センター・児童館等の図書貸出の推進 29 保健センターの乳幼児健康診査等の待合場所への絵本の設置	男女共同参画課	
	12再掲 子育て関係施設と区立図書館の連携推進 37再掲 絵本でふれあう子育て支援	中央図書館 保健センター	
施策7 家庭読書の推進 〔重点〕	30 家庭読書の推進 5再掲 子どもたちによるおすすめ本紹介コーナーの設置 6再掲 親子同士のふれあいの場の整備 9再掲 子ども読書講演会の開催 10再掲 子ども向け行事の開催 12再掲 子育て関係施設と区立図書館との連携推進 21再掲 家庭教育講座における読書活動支援 31再掲 区立図書館でのお話し会の充実 35再掲 プレママ・プレパパ・保護者への読み聞かせ講座の実施 36再掲 新宿子育てメッセにおける子ども読書活動の周知 37再掲 絵本でふれあう子育て支援 40再掲 幼稚園・保育園・子ども園等の家庭読書活動の支援 41再掲 子ども総合センター・児童館等の幼児サークルにおける読み聞かせ会の実施 63再掲 子ども読書活動推進計画に関する趣旨普及 64再掲 『子ども読書の日』の趣旨普及	推進計画全所管課 （個別事業の担当課 は、各事業を参照）	

第五次新宿区子ども読書活動推進計画体系図 ②-1					
基本目標：自ら読書を楽しみ、学び、成長する新宿の子どもたち					
【基本方針2】全ての子どもに対する個々の状況に応じた読書活動の支援					
具体的な取組の方向性：全ての子どもに対する発達段階等に応じた読書活動の支援					
発達段階等	22の施策	個別事業	所管課	数値目標	
乳幼児	読み聞かせで多くの本に触れ、本が好きになり身近に感じられるようにする。	施策8 区立図書館の読み聞かせ等の充実	31 区立図書館でのお話会の充実 32 出張お話し会・施設訪問の実施 33 図書館の団体利用の活用 34 読み聞かせ講習会の開催 35〔新規〕プレママ・プレパパ・保護者への読み聞かせ講座の実施	中央図書館	◆数値目標2 絵本でふれあう子育て支援事業の読み聞かせ参加率
		36 新宿子育てメッセにおける子ども読書活動の周知	中央図書館 子ども総合センター 子ども家庭支援課	0歳児 88.6%→ 90.0%、 3歳児	多くの親子に参加してもらうことで、絵本の読み聞かせによるふれあいが広がり、家庭での読書習慣を育むきっかけとなるよう乳幼児向けの指標とする。 【乳幼児向け読書支援の数値目標について】 子育て家庭のライフスタイルの多様化に伴い、読み聞かせの回数の増加など量的な数値目標は設定しないこととした。この項の目標については、家庭での読み聞かせの質の向上を図るとともに、幼い段階から様々な本と出会う環境づくりを目指す。
		37 絵本でふれあう子育て支援	中央図書館 保健センター	92.8%→ 94.0%	
		施策9 幼稚園・保育園・子ども園等の読み聞かせ等の充実 施策10 子育て関係施設の読み聞かせ等の推進	38 幼稚園・保育園・子ども園等の絵本の読み聞かせの推進 39 幼稚園・保育園・子ども園等での絵本の貸出 40 幼稚園・保育園・子ども園等における家庭読書活動の支援 41 子ども総合センター・児童館等の幼児サークル等における読み聞かせ会の実施	学校運営課 保育課 子ども総合センター 子ども家庭支援課	
小学生	目的をもって読書を行い、他人に伝えられるようにする。	施策11 家庭での読み聞かせ等の推進	5 再掲 子どもたちによるおすすめ本紹介コーナーの整備 6 再掲 親子同士のふれあいの場の整備 9 再掲 子ども読書講演会の開催 10再掲 子ども向け行事の開催 21再掲 家庭教育講座における読書活動支援 30再掲 家庭読書の推進 34再掲 読み聞かせ講習会の開催 35再掲 プレママ・プレパパ・保護者への読み聞かせ講座の実施 36再掲 新宿子育てメッセにおける子ども読書活動の周知 37再掲 絵本でふれあう子育て支援 63再掲 子ども読書活動推進計画の趣旨普及 64再掲 『子ども読書の日』の趣旨普及	推進計画全所管課 (個別事業の担当課は、各事業を参照)	◆数値目標3 自主的に1日30分以上、放課後等や家庭で本を読む小学生の割合 49.7%→55.0% *朝読書・授業を含まない。 *対象：小学校6年生 *文部科学省の「全国学力・学習状況調査」における新宿区の数値。
		施策12 区立図書館での小学生向け読書活動支援の充実	42 子ども読書リーダー講座の開催 43 推薦図書リストの充実 9 再掲 子ども読書講演会 10再掲 子ども向け行事の開催 11再掲 学校と区立図書館との連携推進 14再掲 新宿区立図書館を利用した調べる学習コンクール 32再掲 出張お話し会・施設訪問の実施 33再掲 図書館の団体利用の実施	中央図書館 教育支援課	
		施策13 学校図書館の「学習センター」機能の充実	44 スクールスタッフの活用 45 読書感想文集「けやき」の発行 46 読書感想文集「けやき」の表彰 47 朝読書の推進 16再掲 学校図書館の運営の充実 17再掲 学校図書館への学校図書館支援員の配置 18再掲 学校図書館の蔵書の充実 19再掲 校内読書環境の整備 20再掲 図書館利用指導の推進 21再掲 家庭教育講座における読書活動支援 22再掲〔新規〕学校図書館の放課後等開放(小学校)	教育支援課	
		施策14 子育て関係施設での小学生向け読書活動支援の充実	12再掲 子育て関係施設と区立図書館の連携充実 26再掲 子ども総合センター・児童館等の読書環境の整備 27再掲 子ども総合センター・児童館等の蔵書の充実 28再掲 子ども総合センター・児童館等の図書貸出の推進	中央図書館 子ども総合センター 子ども家庭支援課	
小学生	目的をもって読書を行い、他人に伝えられるようにする。	施策15 小学生向け家庭読書の推進	9 再掲 子ども読書講演会の開催 10再掲 子ども向け行事の開催 21再掲 家庭教育講座における読書活動支援 30再掲 家庭読書の推進 34再掲 読み聞かせ講習会の開催 43再掲 推薦図書リストの充実 63再掲 子ども読書活動推進計画の趣旨普及 64再掲 『子ども読書の日』の趣旨普及	推進計画全所管課 (個別事業の担当課は、各事業を参照)	◆数値目標3 自主的に1日30分以上、放課後等や家庭で本を読む小学生の割合 49.7%→55.0% *朝読書・授業を含まない。 *対象：小学校6年生 *文部科学省の「全国学力・学習状況調査」における新宿区の数値。

第五次新宿区子ども読書活動推進計画体系図 ②-2					
基本目標：自ら読書を楽しみ、学び、成長する新宿の子どもたち					
【基本方針2】全ての子どもに対する個々の状況に応じた読書活動の支援					
具体的な取組の方向性: 全ての子どもに対する発達段階等に応じた読書活動の支援					
発達段階等	22の施策	個別事業	所管課	数値目標	
中・高校生等	読書活動を通じて自己の向上につながるよう、課題解決のために読書や学習が主体的にできるようにする。	施策16 中・高校生等向け読書活動支援の充実〔重点〕 48 中・高校生等向け読書環境の充実 49 〔新規〕中・高校生等向け読書イベントの実施と学校との連携 50 中・高校生等の図書館サポーター活動の実施 14再掲 新宿区立図書館を利用した調べる学習コンクール	中央図書館	◆区立図書館を利用したことのある中・高校生等の割合の増加 30.2%【参考値】 →35.0% 今後、蔵書の充実やイベント等で区立図書館の魅力を周知し、中・高校生等利用促進を図る。 ◆特別な支援を必要とする子どもに対しては、個々の状況に応じた支援が必要なため、数値による目標は設定しない。	
		27再掲 子ども総合センター・児童館等の蔵書の充実	子ども総合センター 子ども家庭支援課		
特別な支援を必要とする子ども	①障害等のある子ども読書に親しめるよう、個々の状況に応じて支援する。	施策17 子どもの障害等に応じた読書支援 51 障害等に応じた読書支援の推進	中央図書館 各学校		
		52 病院配本サービスの推進	中央図書館		
	②外国語を母語とする子ども読書に親しめるよう、外国語資料等を充実する。	施策18 外国語を母語とする子どもへの読書支援 53 外国語と多文化に親しむお話し会等と外国語図書の充実	中央図書館 各学校		

第五次新宿区子ども読書活動推進計画体系図 ③			
基本目標：自ら読書を楽しみ、学び、成長する新宿の子どもたち			
【基本方針3】子ども読書活動推進の基盤整備			
具体的な取組の方向性：地域における子ども読書活動推進の基盤整備			
22の施策	個別事業	所管課	数値目標
施策19 学校図書館の「情報センター」 機能の充実	54 学校での研修充実と指導資料の作成	教育支援課	◆図書館サポーターの地域での読み聞かせ活動の充実 ＊新宿区立図書館サポーターで読み聞かせ活動をしている人数 128人【参考値】 →150人 ＊図書館以外の場所で読み聞かせを行ったことのある図書館サポーター人数 18人【参考値】 →30人 図書館サポーターや受入先の意見を聞きながら、地域での読み聞かせ活動の充実を目指す。
施策20 人材育成と図書館サポーター活動の充実	55 図書館での研修充実 56 国立国会図書館、国際子ども図書館等との連携 57 図書館サポーターの育成充実 34再掲 読み聞かせ講習会	中央図書館	
	54再掲 学校での研修充実と指導資料の作成	教育支援課	
施策21 子ども読書活動の推進	58 団体貸出の充実 59 大学・専門学校等との連携 60 新宿区子ども読書活動推進会議の運営 7 再掲 新こども図書館の検討	中央図書館	
施策22 子どもの読書活動の情報収集・発信	61 ホームページの充実による情報収集・発信 62 『しんじゅくの教育』への掲載	中央図書館 教育支援課	
	63 子どもの読書活動推進計画の趣旨普及 64 『子ども読書の日』の趣旨普及	推進計画 全所管課	
	36再掲 新宿子育てメッセにおける子ども読書活動の周知	中央図書館 子ども総合センター 子ども家庭支援課	

4 体系に基づいた具体的取組

基本方針 1

全ての子どもがあらゆる機会と場所において、自主的に読書活動ができる環境の充実

具体的な取組の方向性

地域、図書館、学校等との連携による読書環境・読書機会の充実

施策1 区立図書館の読書環境の充実

子どもたちにとって魅力ある区立図書館となるよう、発達段階等に応じた多様な図書館資料を収集し、提供します。使いやすく親しみのある読書空間を整備し、子どもが多くの本と出会う機会の充実を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
1	魅力ある蔵書と図書館内環境の整備	新刊書を始め、読み継がれてきた絵本や物語、紙芝居、調べ学習の資料等、発達段階等に応じて収集し、魅力ある蔵書を提供します。 また、図書の分類や配置を分かりやすく表示したり、館内の装飾を工夫するなど親しみのある館内環境を整備します。	全館の担当者が利用者ニーズや学校の要望等を踏まえ、魅力ある図書の充実に努めました。【12】	継続	子どもが多くの本と出会えるよう蔵書を充実し、資料相談に応じます。様々な資料の紹介・提供を通じ、子どもがインターネット等を活用し、情報選択能力や情報リテラシーを身に付けられるようにします。 また、図書館内の環境整備を推進し、子どもが一層使いやすく、親しまれる図書館を目指します。	中央図書館
2	郷土・新宿を知る図書の充実	新宿区ゆかりの作家や地域の歴史・文化を紹介する図書館資料を充実し、常設展示やテーマ展示等を行います。	各館とも地域資料の収集に努め常設コーナーを設置しました。地域ゆかりの夏目漱石や林芙美子等の資料展示を行いました。【13】	継続	地域資料を充実し、子どもたちに歴史や文化と未来に向けて更に発展していく郷土・新宿の魅力を伝えていきます。	中央図書館
3	図書展示の充実	子どもたちと本の出会いの場として、季節に関連した本や幅広いテーマで図書を紹介します。	各館とも年間を通して話題の本や季節行事の本を紹介し、子どもたちの読書の幅を広げ、貸出につなげました。【16】	継続	展示内容を工夫して本の紹介を行い、子どもたちの新たな発見や家庭での話題につながるようにします。	中央図書館
4	東京オリンピック・パラリンピック開催の未来への継承	令和2年度（2020）に開催する東京オリンピック・パラリンピックの記録や資料を収集・展示し、大会開催の意義を子どもたちに伝えます。また、参加する様々な国や民族の文化を紹介していきます。	各館で東京オリンピック・パラリンピックの資料収集を行い、常設展示しました。【15】	継続	大会終了後も資料収集や展示を行い、スポーツだけでなく、様々な国や民族の文化、障害への理解を深める機会とします。	中央図書館

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
5	子どもたちによるおすすめ本紹介コーナーの設置	子どもたちが好きな本を投書し、掲示する「おすすめ本紹介コーナー」を設置し、子ども同士の情報交換の場とします。	各館で設置し、利用者の意見や要望を収集しました。投書を見ながら、保護者と子どもが好きな本を話す姿をよく見かけました。【17】	継続	子どもたちが自分の好きな本を紹介し合い、様々な本と出会うことで、家庭読書のきっかけにつなげます。	中央図書館
6	親子同士のふれあいの場の整備	乳幼児の親子が周囲に気兼ねなく絵本を読んだり、保護者同士の交流を図る「親子同士のふれあいの場」を「おはなしのへや」の活用や「赤ちゃんタイム」の設定等により、整備します。	各館の状況に合わせて工夫し、設置しました。【18】	継続	乳幼児期から親子が本に親しむことができる場として整備します。 今後多くの親子が利用できるよう周知します。	中央図書館
7	新こども図書館の検討	新中央図書館等の建設に併せて、新こども図書館の整備を検討します。	新中央図書館等の建設について、新宿区立図書館基本方針に位置付けるとともに、新宿区公共施設等総合管理計画の策定に合わせて検討を行いました。【19】	継続	新こども図書館の整備については、新中央図書館等の建設と併せて、第五次推進計画期間中も検討します。	中央図書館

施策2 区立図書館の利用促進

区立図書館を利用する子どもたちに学校等を通じて図書館の利用案内を行い、読書に興味を湧くようなイベントや講演会を開催し、図書館の利用促進を図ります。

また、学校や子育て関係施設等と連携し、地域の身近な施設で区立図書館の本を利用できるようにします。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
8	利用者登録の推進	行事などの機会を通して利用者登録の増加を図り、区立図書館利用の促進につなげます。 また、小学生及び幼稚園・保育園・子ども園等に対して図書館利用登録を呼びかけます。	区立学校の新一年生に区立図書館の利用案内を配布し、利用登録を呼びかけました。【30】【38】	手段改善	新一年生等への図書館利用案内等やイベント周知を行い、区立図書館の利用者登録と利用促進を図ります。	中央図書館
9	子ども読書講演会の開催	子どもたちや保護者の読書意欲を高め、家庭読書のきっかけとなる講演会を開催します。	読み聞かせ講師に絵本の選び方等を聞く「本と絵本の講演会」や児童文学作家が創作の楽しさを語る「作家の講演会」等を行いました。【8】【25】	手段改善	家庭読書のきっかけとなる講演会を実施し、子どもたちや保護者の読書意欲を高めます。	中央図書館
10	子ども向け行事の開催	工作会、科学あそび、映画会、人形劇会、インターネット等を活用した調べ学習や情報リテラシー講座等、楽しく参加し、図書館や読書に親しむ行事を開催します。	春の「こどもの読書週間」や夏休み、秋の「読書週間」等に関連して、各館で行事を工夫して来館を促進しました。【31】	継続	子ども向け行事の内容の充実を図り、図書館に来館する機会や利用の推進、家庭読書の推進につなげます。	中央図書館
11	学校と区立図書館との連携推進	区立図書館の見学会や学校訪問、職場体験の受入れ、団体貸出などを活用し、学校と区立図書館との連携を推進します。	区立図書館の団体貸出や図書館見学会、調べる学習等の出張講座等により、区立図書館と学校との連携を深めました。【52】	継続	区立図書館と学校、学校図書館との意見交換を通じて、学校の意見を参考に学校への読書支援を検討し、相互の連携を推進します。	中央図書館 教育支援課
12	子育て関係施設と区立図書館との連携推進	区立図書館の団体貸出を活用し、幅広い図書を提供するとともに、図書館の出張お話し会等を行うなど図書館と子育て関係施設が連携して、子どもの読書活動を支援します。	子育て関係施設では蔵書の購入に努めるとともに、区立図書館の団体貸出を活用して、多様な図書を提供しました。【63】	継続	子育て関係施設に対する団体貸出を活用して、発達段階等に応じた幅広い図書を提供していきます。	中央図書館

関連施策

施策3	13 学校向け団体貸出の充実：「朝読書セット」・「学習支援便」等	中央図書館 教育支援課
施策21	58 団体貸出の充実	中央図書館

施策3 区立図書館の調べ学習支援の充実

区立図書館では調べ学習資料を充実するとともに、子どもたちのレファレンス(資料相談)に応じています。

また、学校と連携して調べる学習コンクールを開催し、多彩な調べ学習講座を各館で実施するとともに、学校の要望に応じて出張講座等を行っています。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
13	学校向け団体貸出の充実：「朝読書セット」・「学習支援便」等	学校向けに「朝読書セット」と「学習支援便」を団体貸出します。 ・「朝読書セット」は、年齢層等に応じ配本します。養護学校用もあります。 ・「学習支援便」は、学校からの依頼を受け、学校の授業で使用する資料を選書して配本します。	計画期間中、毎年「朝読書セット」は年間延べ約300セット、「学習支援便」は年間延べ約400件、活用されました。【23】	継続	学校の意見・要望を把握しながら、配本する図書の内容の充実を図ります。	中央図書館 教育支援課
14	新宿区立図書館を利用した調べる学習コンクール	図書館利用の促進等を目的に地域図書館が学校と連携して、地域図書館ごとに「地域コンクール」を実施します。 地域図書館や学校で調べ学習講座を行い、地域図書館の合同審査会で優秀作品を決定します。	学校と連携して調べ学習支援を実施し、子どもが自ら探求した質の高い作品が多数出品されました。「全国コンクール」では、最高賞の文部科学大臣賞を平成29年度、30年度、連続受賞しました。【35】	継続	事業を通じて、子どもたちの図書館利用や調べ学習を普及することで、探求心や自己解決能力、自ら学ぶ力を育みます。	中央図書館

施策4 学校図書館の「読書センター」機能の充実

児童・生徒の想像力を培い、学習に対する興味・関心等呼び起こし、豊かな心や人間性、教養、創造力等を育む自由な読書活動や読書指導の場である学校図書館の「読書センター」としての機能充実を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
15	学校図書館への新刊選書リスト作成・提供	区立図書館が、購入した新刊本の中から学校図書館の選書に役立つように図書リストを作成し、各小・中学校に提供します。	こども図書館で、区立学校を対象に、毎月、新刊図書の推薦選書リストを提供しました（全40校）。学校イントラネットにリストを公開しました。【40】	継続	学校図書館との意見交換会や会議を通じて、学校のニーズを把握しながら、活用しやすいリストの作成・提供に取り組んでいきます。	中央図書館
16	学校図書館の運営の充実	子どもが進んで学校図書館を利用し、活用できるよう、司書等の資格を持つ図書館スタッフを配置します。 また、保護者や地域協働学校の支援部などの学校ボランティア等と連携して、学校図書館運営の充実に努めます。 具体的には、区立図書館との連携による保護者や地域の方を対象とした読み聞かせボランティアの養成講座の開催や各校で独自に行っている図書館支援関係の研修会への講師の紹介などを地域協働学校と協働して推進していきます。	学校図書館支援員や学校図書館活用推進員による専門的支援、図書館ボランティア等との連携により、学校図書館運営の充実が図られました。【41】	継続	学校図書館担当教員等との連携を図りながら、授業の内容に関連した図書展示等の充実を図ります。 また、各校に配置している学校図書館支援員等による専門的な支援や地域協働学校の支援部などの学校ボランティア等との連携により、学校図書館運営の充実を図っていきます。	教育支援課
17	学校図書館への学校図書館支援員の配置	学校図書館支援員を（週2回程度）配置し、図書購入や児童生徒の読書案内・レファレンスを行うことで、子どもの読書活動を推進するとともに、調べ学習など、学校図書館を教育活動で一層活用していきます。	学校図書館支援員の配置：39校 学校図書館活用推進員の巡回：40校【42】	継続	学校図書館支援員の配置：39校 学校図書館活用推進員の巡回：40校	教育支援課
18	学校図書館の蔵書の充実	学校図書館において、魅力ある図書や教科に直結した調べ学習に必要な資料の充実を図ります。 蔵書を計画的に更新するとともに、区立図書館と連携し、配本サービスを活用します。 また、児童・生徒のニーズの反映を図るため、児童・生徒が選書に参加する仕組みづくりについても検討します。	各校の学校図書館図書標準数に対し、毎年、計画的に7%程度の学校図書を更新しました。【43】	継続	各校の学校図書館図書標準数に対し、毎年、計画的に7%程度の学校図書を更新していきます。 また、区立図書館との連携を図りながら、区立図書館の配本サービスを効果的に活用していきます。 さらに、児童・生徒のニーズ等を把握し、蔵書に反映する仕組みを検討します。	教育支援課 教育指導課

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
19	校内読書 環境の整備	子どもの読書意欲を高めるために、学校図書館の「読書センター」、「学習センター」、「情報センター」の機能向上を図ります。 そのために、学校図書館検索システムを活用し、図書の分類・配架の工夫、本の内容紹介コーナーの設置等、学校図書館の読書環境整備を行います。	学校図書館支援員を配置し、学校図書の計画的な購入、児童・生徒の年齢や発達に応じた読書案内やレファレンス等を行い、校内読書環境の整備を推進しました。【44】	継続	各校に配置している学校図書館支援員等が子どもの年齢や発達段階等に応じたレファレンスや読書相談などの専門的支援を行います。 また、学校図書館支援員と図書館担当教員が連携して、単元や授業の内容に関連した図書展示等の充実を図るなど、読書環境の向上を検討します。 さらに、学校図書館の放課後等開放を小学校全29校で実施し、放課後子どもひろばや放課後子どもひろばプラス、学童クラブと連携を図りながら、放課後等に自学自習や調べ学習ができる環境の充実を図ります。	教育支援課
20	図書館利用 指導の推進	各学校が区立図書館と連携し、区立図書館の利用方法を区立小・中学校の児童・生徒に指導します。	学校図書館支援員を活用し、児童・生徒向けにオリエンテーションを実施しました。国語科を始めとした授業時間中に図書館での本の使い方を学習するなど指導を工夫しました。【47】	継続	計画どおり、区立小・中学校において、1学期はじめを中心に、適切な時期に学校図書館・区立図書館の利用方法について指導を行い、区立図書館の積極的な活用を図ります。	中央図書館 学校等
21	家庭教育講座における 読書活動 支援	PTA が主体的に取り組む家庭教育講座への助言を通して、保護者の読書活動を積極的に支援します。	PTA 等を対象とした家庭教育講座の実施に向けた説明会で、読み聞かせの講師名などの資料・情報の提供を行いました。 家庭教育講座説明会 (幼・小PTA対象)年1回 家庭教育講座説明会 (中PTA対象)年1回【7】	継続	保護者に読書の楽しさ、大切さを周知することは、子どもの読書活動に大切なため、第五次推進計画期間中も継続して資料・情報の提供を行います。	教育支援課

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
22	学校図書館の放課後等開放 (小学校)	小学校の学校図書館を放課後等に児童に開放し、読書活動をより一層推進するとともに、学校図書館検索システムやインターネット等を活用した調べ学習、自学自習ができる環境を整備します。	学校図書館の放課後等開放のモデル校を拡大することで、子どもの読書活動とともに、放課後等に自学自習や調べ学習が可能となる環境整備を推進しました。【新規】	新規	学校図書館の放課後開放を小学校全 29 校で実施し、放課後等に自学自習や調べ学習が可能となる環境の充実に努めます。 また、放課後子どもひろば及び放課後子どもひろばプラス、学童クラブとの連携を図りながら、放課後等における学校図書館の利用促進に取り組んでいきます。	教育支援課

関連施策

施策 3	13 学校向け団体貸出の充実：朝読書セット・「学習支援便」等	中央図書館 教育支援課
施策 13	44 スクールスタッフの活用	教育支援課
施策 13	45 読書感想文集「けやき」の発行	教育支援課
施策 13	46 読書感想文集「けやき」の表彰	教育支援課
施策 13	47 朝読書の推進	教育支援課
施策 21	58 団体貸出の充実	中央図書館

施策5 幼稚園・保育園・子ども園等の読書環境の充実

幼稚園・保育園・子ども園等では、絵本コーナーの整備を図るとともに区立図書館を活用し、子どもの読書環境の充実を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
23	幼稚園・保育園・子ども園等の絵本コーナーの整備	幼稚園・保育園・子ども園等では、子どもが様々な絵本と出会えるよう、子どもの目線に立った本棚の高さや、本の並べ方、採光を工夫するなどするとともに、乳幼児の発達年齢や季節等を考慮して、園の環境に応じて絵本コーナーを設置しています。	幼稚園、保育園、子ども園等では、乳幼児向けの絵本を発達段階に合わせて、園の環境に応じて絵本コーナーを設置しています。 また、季節、行事に応じて絵本を入れ替えたり、表紙や本の厚さ、重さ等にも配慮して、子どもの目線で手に絵本が取り易いよう、コーナー整備に努めました。【53】	継続	引き続き、子どもの興味・関心が湧き、自分で読みたくなるような絵本や童話に出会えるよう、絵本コーナーを整備します。 子どもが使いやすいよう本棚の設置や本の入れ替えを行い、いつでも子どもが自ら進んで本に親しめるようにしていきます。	学校運営課 保育課 保育指導課
24	幼稚園・保育園・子ども園等と区立図書館の連携推進	近隣の区立図書館を園児と訪問し、多くの絵本とふれあう機会を設けています。訪問時に本を借りることもあり、子どもたちが図書館を身近に感じ、親子で図書館を利用するきっかけづくりとしています。 また、団体貸出を活用し、絵本コーナーの充実や読み聞かせに役立てています。	区立幼稚園・保育園・子ども園では、区立図書館の団体貸出を積極的に活用しました。さらに、区立図書館による出張読み聞かせを行い、子どもや保護者が図書館を身近に感じる機会を設けました。【54】	継続	引き続き、近隣の図書館を訪問し、多くの絵本に触れる機会を増やすとともに、図書館を身近に感じられるよう、出張読み聞かせなどを活用し、図書館との連携を図ります。	学校運営課 保育課 保育指導課

施策6 子育て関係施設等の読書環境の充実

子どもたちの身近な読書のある場である男女共同参画センターや子ども総合センター、児童館等での本の貸出や資料の充実等を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
25	男女共同参画推進センターでの貸出の推進	男女共同参画推進センターでは、図書館情報システムと連携して、男女共同参画に関する情報の収集と提供を行います。当センターの専門性を生かした児童及び青少年向けの資料の充実を図ります。	男女共同参画に関する資料をはじめ、児童及び青少年向けの図書資料を収集し、貸出を行いました。また図書館情報システムとの連携により区立図書館の児童書等の予約・取り寄せを行い、貸出をしました。【58】	継続	男女共同参画に関する児童書及び青少年向けの専門的資料の充実を図り、センター図書資料室の利用促進を図ります。	男女共同参画課
26	子ども総合センター・児童館等の読書環境の整備	身近な場所で読書に親しむ機会を提供するため、子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館等の図書室において子どもがよりよい本を手にすることができるような環境づくりに努めます。	椅子や備品を更新して子どもに親しまれる環境整備を行うとともに、子どもが絵本を探しやすいよう色マークを付け識別し、整理しました。【59】	継続	身近な読書環境である各施設において、子どもたちが利用しやすい工夫を行います。	子ども総合センター 子ども家庭支援課
27	子ども総合センター・児童館等の蔵書の充実	子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館等の図書室が、バランスのとれた魅力ある図書室となるよう、図書の充実を図り、計画的に図書の廃棄・購入を行います。	利用者の要望を聞きながら図書を購入し、充実を図りました。【60】	継続	図書を計画的に廃棄・購入し、蔵書の内容の充実を図ります。 また、こども図書館の団体貸出を利用し、幅広い図書を提供します。	子ども総合センター 子ども家庭支援課
28	子ども総合センター・児童館等の図書貸出の推進	身近な場所で読書に親しむ機会を提供するため、子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館等の図書室で所有する図書の貸出を行います。	児童コーナーと親と子のひろばで図書の貸出（マンガ以外）をしています。【61】	継続	各施設において図書の貸出しを実施します。	子ども総合センター 子ども家庭支援課
29	保健センターの乳幼児健康診査等の待合場所への絵本の設置	乳幼児健康診査等（0歳児・3歳児）の待合場所に、保護者と乳幼児が自由に手にとって見たり読んだりできるよう、魅力ある絵本を揃えます。	乳幼児健康診査等の待合場所に絵本を置き、活用されました。【62】	継続	魅力ある蔵書を保ち、子どもたちが読書に親しむ機会を提供します。	保健センター

関連施策

施策2	12 子育て関係施設等と区立図書館の連携推進	中央図書館
施策8	37 絵本でふれあう子育て支援	中央図書館 保健センター

施策7 家庭読書の推進（重点）

子どもは、家庭での日常生活の中で読書に親しみ、学び、成長していきます。保護者も一緒になって読書を楽しみ、乳幼児期から読み聞かせや読書を生活習慣のひとつに位置づけることができるよう、新宿区全体で支援の取組を推進します。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
30	家庭読書の推進	家庭で子どもが自分で本を読んだり、読書について家族で語り合うことで、子どもの読書習慣を日常生活の中で育む「家庭読書」の普及を図ります。各課が連携して、子どもと本との出会いや読み聞かせを図り、保護者への周知を図ります。	図書館では、推薦図書リスト「クローバー」掲載図書を通年展示したり、読書手帳を配布するなど家庭内読書のきっかけづくりに努めました。	拡充	期間中は各課が連携して事業を推進します。また、読書手帳等の充実を図り、子どもの読書習慣の醸成につなげます。	推進計画 全所管課
			また、学校、幼稚園では、家庭教育学級・家庭教育講座や保護者会、園だより等を活用し、保護者に読書の大切さを啓発しました。【5】			

関連施策

施策1	5	子どもたちによるおすすめ本紹介コーナーの設置	中央図書館
施策1	6	親子同士のふれあいの場の整備	中央図書館
施策2	9	子ども読書講演会の開催	中央図書館
施策2	10	子ども向け行事の開催	中央図書館
施策2	12	子育て関係施設と区立図書館との連携推進	中央図書館
施策4	21	家庭教育講座における読書活動支援	教育支援課
施策8	31	区立図書館でのお話し会の充実	中央図書館
施策8	35	プレママ・プレパパ・保護者への読み聞かせ講座の実施【新規】	中央図書館
施策8	36	新宿子育てメッセにおける子ども読書活動の周知	中央図書館 子ども総合センター 子ども家庭支援課
施策8	37	絵本でふれあう子育て支援	中央図書館 保健センター
施策9	40	幼稚園・保育園・子ども園等の家庭読書活動の支援	学校運営課 保育課
施策10	41	子ども総合センター・児童館等の幼児サークルにおける読み聞かせ会の実施	子ども総合センター 子ども家庭支援課
施策22	63	子ども読書活動推進計画の趣旨普及	推進計画全所管課
施策22	64	「子ども読書の日」の趣旨普及	推進計画全所管課

具体的な取組の方向性

全ての子どもに対する発達段階等に応じた読書活動の支援

(1) 乳幼児

発達段階等に応じた取組の方向性

読み聞かせで多くの本に触れ、本が好きになり身近に感じられるようにする。

施策8 区立図書館の読み聞かせ等の充実

区立図書館では、定期的にお話し会を行っています。読み聞かせボランティアも活動しており、読み聞かせ講習会等を開催してレベルアップを図っています。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
31	区立図書館でのお話し会の充実	お話し会を区立図書館全館で定例的に実施するとともに、季節のお話し会や、外国語によるお話し会を行います。 また、ボランティアによるお話し会も行います。	各館で定例的にお話し会を実施しました。小さい子向けお話し会やイベントとして多様なお話し会を実施しました。【28】	継続	子どもたちが本に親むことができるよう、お話し会内容を工夫し、読み聞かせボランティアと協働して実施します。 また、お話し会の開催情報を広く周知します。	中央図書館
32	出張お話し会・施設訪問の実施	本に親しみを持ってもらうために、学校や保育園、児童館など要望のあるところへ出張してお話し会を実施します。	各館で学校・幼稚園、保育園、児童館等の要望に応じて、読み聞かせやブックトーク、公開授業などの出張事業を行いました。地域センターの行事でお話し会や工作会等を行いました。【24】	継続	子どもたちが本に親むことができるよう出張お話し会・施設訪問を実施します。	中央図書館
33	図書館の団体利用の活用	幼稚園・保育園・子ども園等の園児が来館した際や学校の授業の一環として学年単位、クラス単位で来館する団体を受入れます。 また、図書館の利用が身近になるよう、利用団体と連携し、図書館の説明やお話し会を実施します。	各館で、学校や幼稚園・保育園等の訪問を受け入れました。読み聞かせや図書館の利用案内、調べ学習の方法、館内ツアー等を行い、子どもたちに図書館への親近感や興味が湧くようにしました。【32】	継続	子どもたちが図書館に親しみを感じ、利用促進につながるよう団体受入れを実施します。	中央図書館

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
34	読み聞かせ講習会の開催	図書館の読み聞かせボランティアや、区立小学校図書ボランティア、保護者を対象に読み聞かせ講習会を開催します。	初心者向けの講習会を中央図書館で毎年2回程度開催しました。参加者からは読み聞かせに自信が持てた、具体的なやり方が分かった、等の声が寄せられました。【39】	継続	学校や地域、子育て家庭で読み聞かせが普及するよう読み聞かせ講習会を実施します。	中央図書館
35	プレママ・プレパパ・保護者への読み聞かせ講座の実施	妊娠期のご家庭（プレママ・プレパパ）や乳幼児期の保護者を対象とし、専門講師から家庭の読書の楽しさや意義を学び、本の読み方や選び方を体験することを目的とする講座を実施します。 実施にあたっては、講座に参加する妊婦の健康面への配慮や、様々な関係先との連携、参加者への周知等について、その方法を十分に検討します。		新規	子どもが生まれ、育児に手を取られる前から、保護者等に幼い頃からの読書が子どもの成長に果たす意義を周知していきます。	中央図書館
36	新宿子育てメッセにおける子ども読書活動の周知	区内の子育て関係団体の交流を目的とした「新宿子育てメッセ」に出展し、区立図書館の利用案内や「絵本でふれあう子育て支援」の周知など子ども読書活動の普及に努めます。 また、新宿子育てメッセ来場者に向けて、家庭読書の周知や区立図書館の利用登録の促進を図ります。	区立図書館全体で出展し、来場者に「絵本でふれあう子育て支援」を周知しました。絵本を自由に読んでもらったり、図書館のお話し会を紹介するなど子どもの読書活動の普及啓発や新規利用者登録の促進に努めました。【4】	継続	多くの区民に子ども読書活動の趣旨普及を図り、家庭での読み聞かせを推進する場として実施します。	中央図書館 子ども総合センター 子ども家庭支援課
37	絵本でふれあう子育て支援	保健センターで実施する乳幼児健康診査等（0歳児・3歳児）に来た親子を対象に、地域ボランティアによる読み聞かせと絵本の配付を行います。 0歳児の親子には絵本2冊を配付し、読み聞かせを行いながらその意義を説明しています。 3歳児の親子にも読み聞かせを行い、絵本1冊を中央図書館・地域図書館で配付して、利用促進につなげています。	読み聞かせ参加者の割合 平成28年度 0歳児 95.7% 3歳児 83.2% 平成29年度 0歳児 89.2% 3歳児 81.2% 平成30年度 0歳児 88.6% 3歳児 92.8% 【9】	継続	読み聞かせの普及と家庭読書の推進につながるよう実施します。	中央図書館 保健センター

施策9 幼稚園・保育園・子ども園等の読み聞かせ等の充実

幼稚園・保育園・子ども園等では日頃から絵本の読み聞かせや、貸出を行い、園児が絵本に親しむ機会を設けています。

また、保育参観や公開保育時等に読み聞かせ等を実施し、保護者にも読み聞かせやお話を語る大切さや意義を伝えています。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
38	幼稚園・保育園・子ども園等の絵本の読み聞かせの推進	日常的に行う読み聞かせは、幼児に豊かな心情を育むことから、幼稚園・保育園・子ども園等において、絵本に親しむ機会を設け、個別又は友達と一緒に絵本の内容や言葉の楽しさ、美しさに触れられ、楽しめるように支援していきます。	子どもの発達段階や興味関心に応じた絵本を選択し、日常的に読み聞かせを実施しました。 また、区立図書館職員による外国語での読み聞かせや地域ボランティアによるお話し会等を行いました。【55】	継続	園にある絵本を家庭でも読むことができるように、貸出用の絵本の充実を図ります。	学校運営課 保育課
39	幼稚園・保育園・子ども園等での絵本の貸出	親子のふれあいが豊かに育まれるように絵本の貸出しを実施しています。 図書の充実を図り、借りやすい環境を整え、家庭での読み聞かせや絵本に親しむ機会を支援します。	保育園、子ども園等では、家庭でも親子で読み聞かせを楽しみ、絵本に触れる機会を増やすため、絵本の貸し出しを行いました。【56】	継続	子どもの発達段階や興味・関心に応じた絵本を選び、日常的に読み聞かせを行うことで、絵本に親しむ機会を増やし、感性を育んでいきます。	学校運営課 保育課
40	幼稚園・保育園・子ども園等における家庭読書活動の支援	子どもの興味・関心のある絵本の紹介や、読み聞かせを実践することにより、本を通じて親子が触れ合い楽しめるよう支援していきます。 また、保護者会や家庭教育講座などで保護者に助言を行い、読書活動の参加を促します。	幼稚園では、絵本の貸出記録を保護者に記入してもらい、家庭読書に活用した園がありました。 保育園・子ども園等では、子どもの年齢や発達段階に合った絵本や、子どもの興味・関心が高い絵本を園だよりなどで、継続的に紹介しました。【57】	継続	絵本を園だよりなどで紹介するとともに、家庭教育講座や保護者会等でも絵本の紹介や読み聞かせの実践を行っています。 また、区立図書館からの出張読み聞かせなども活用し、絵本を身近に感じてもらうことで家庭における読書活動を支援します。	学校運営課 保育課

施策１０ 子育て関係施設の読み聞かせ等の推進

子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館等の子育て関係施設では、子育て支援の一環として幼児サークルでの読み聞かせやお話し会を実施し、保護者と子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
41	子ども総合センター・児童館等の幼児サークル等における読み聞かせ会の実施	子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館等で、子育て支援の一環として幼児サークルを実施し、乳幼児親子に、つどいと交流の機会を提供します。幼児サークルのプログラムに読み聞かせを積極的に取り入れ、保護者と子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。	子ども総合センター・子ども家庭支援センター・児童館全館で幼児サークルでの読み聞かせ会を実施しました。乳幼児サークルのほか、小学生まで幅広い年代の子どもたちにも読み聞かせを行い、読書の楽しさと出会う機会を提供しました。【10】【64】	継続	身近な場所で子どもや保護者が読み聞かせに親しむ機会を提供していきます。	子ども総合センター 子ども家庭支援課

施策１１ 家庭での読み聞かせ等の推進

区内では区立図書館をはじめ、学校、幼稚園等で子どもの年齢に応じた読み聞かせを行っています。そこで、次の事業を周知し、家庭での読み聞かせが一層普及するよう努めます。

関連施策

施策１	５ 子どもたちによるおすすめ本紹介コーナーの整備	中央図書館
施策１	６ 親子同士のふれあいの場の整備	中央図書館
施策２	９ 子ども読書講演会の開催	中央図書館
施策２	１０ 子ども向け行事の開催	中央図書館
施策４	２１ 家庭教育講座における読書活動支援	教育支援課
施策７	３０ 家庭読書の推進	推進計画全所管課
施策８	３４ 読み聞かせ講習会の開催	中央図書館
施策８	３５ プレママ・プレパパ・保護者への読み聞かせ講座の実施【新規】	中央図書館
施策８	３６ 新宿子育てメッセにおける子ども読書活動の周知	中央図書館 子ども総合センター 子ども家庭支援課
施策８	３７ 絵本でふれあう子育て支援	中央図書館 保健センター
施策２２	６３ 子ども読書活動推進計画の趣旨普及	推進計画全所管課
施策２２	６４ 『子ども読書の日』の趣旨普及	推進計画全所管課

(2) 小学生

発達段階等に応じた取組の方向性

目的をもって読書を行い、他人に伝えられるようにする。

施策12 区立図書館での小学生向け読書活動支援の充実

区立図書館では、子ども同士で読書の楽しさを体験する講座や、推薦図書リストでの本の紹介など、発達段階に応じて読書に興味を持つような取組を推進します。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
42	子ども読書リーダー講座の開催	子どもたちが自ら読書活動の中心となることを目指し、小学4年生から中学生を対象に、本や図書館の楽しさを実感できる講座を開催します。	小学4年生から中学生を対象に、子どもたちが自主的にPOP作りやお話し会の実演、調べ学習等を行う講座を全館で実施しました。【29】	継続	子ども同士で読書の楽しさを体験し、図書館利用を促進する事業として、引き続き、学校と連携しながら区立図書館全館で取り組みます。	中央図書館
43	推進図書リストの充実	推薦図書リスト「クローバー」に、児童向け図書館だよりの要素を盛り込んで、更に充実した内容にします。	毎年、区立図書館の司書が選定した推薦図書リストを区立小・中学校全校生徒に配布し、本を館内に展示しました。【22】	継続	引き続き、子どもたちが読みたくなるような本を紹介し、子どもたちが多くの本と出会い、家庭読書の推進にも役立つようにします。	中央図書館

関連施策

施策2	9	子ども読書講演会	中央図書館
施策2	10	子ども向け行事の開催	中央図書館
施策2	11	学校と区立図書館の連携推進	中央図書館 教育支援課
施策3	14	新宿区立図書館を利用した調べる学習コンクール	中央図書館
施策8	32	出張お話し会・施設訪問の実施	中央図書館
施策8	33	図書館の団体利用の活用	中央図書館

施策13 学校図書館の「学習センター」機能の充実

児童・生徒の自主的・自発的かつ協働的な学習活動を支援し、授業内容を豊かにしてその理解を深めるため、学校図書館の「学習センター」機能の充実を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
44	スクール スタッフの 活用	地域特性を活かした教育活動を展開するため、学校にスクールスタッフを派遣し、学校図書館における読み聞かせなど読書活動を支援します。	子どもの読書活動を推進するために、図書館スタッフや図書館ボランティアによる読み聞かせや、土曜日や長期休業中の学校図書館の開放等を行いました。【48】	継続	学校に必要な人材を地域から受け入れ、さまざまな学校教育活動の支援に幅広く活用し、地域特性を活かした教育活動を展開していきます。	教育支援課
45	読書感想文集「けやき」の発行	毎年、区立小・中学校の児童・生徒から読書感想文を募集し、読書感想文集「けやき」を発行します。また、読書感想文集「けやき」を学校・区立図書館・児童館に配布し、読書の案内役として役立たせます。	区立小・中学校全校から読書感想文の応募を募り、小学校1～3年生用、小学校4～6年生用、中学生用を発行しました。【45】	継続	区立小・中学校全校から読書感想文を募り、小学校1～3年生用、小学校4～6年生用、中学生用の文集「けやき」を発行します。	教育支援課
46	読書感想文集「けやき」の表彰	読書感想文集「けやき」の全作品の中から、小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年、中学校からそれぞれ1作品を「区長賞」として表彰しています。 また、各学年から1～2作品を「優秀賞」として表彰します。	小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年、中学校からそれぞれ1作品を「区長賞」として表彰しました。また、各学年1～2作品を「優秀賞」として表彰しました。【46】	継続	小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年、中学校からそれぞれ1作品を「区長賞」として表彰します。また、各学年から1～2作品を「優秀賞」として表彰します。	教育支援課
47	朝読書の推進	区立図書館等と連携し、団体貸出しや朝読書セットを活用することで、各区立学校における朝読書内容の充実を図ります。	朝読書を全小・中学校で実施し、児童・生徒の読書習慣の定着を進めるとともに、区立図書館と連携して団体貸出や朝読書セットを活用した読書の充実を図りました。【49】	継続	全小・中学校で朝読書を継続し読書習慣の定着を図ります。 また、学校図書館研修会や担当教員連絡会を活用し、朝読書等における指導の充実を図ります。	教育支援課

関連施策

施策4	16 学校図書館の運営の充実	教育支援課
施策4	17 学校図書館への学校図書館支援員の配置	教育支援課
施策4	18 学校図書館の蔵書の充実	教育支援課 教育指導課
施策4	19 校内読書環境の整備	教育支援課
施策4	20 図書館利用指導の推進	各学校・中央図書館
施策4	21 家庭教育講座における読書活動支援	教育支援課
施策4	22 学校図書館の放課後等開放（小学校）〔新規〕	教育支援課

施策14 子育て関係施設での小学生向け読書活動支援の充実

子どもにとって身近な読書のある子育て関係施設では、小学生に対して、低学年から高学年まで年齢等に応じた蔵書の充実や貸出を行います。

施策2	12 子育て関係施設と区立図書館との連携充実	中央図書館
施策6	26 子ども総合センター・児童館等の読書環境の整備	子ども総合センター 子ども家庭支援課
施策6	27 子ども総合センター・児童館等の蔵書の充実	子ども総合センター 子ども家庭支援課
施策6	28 子ども総合センター・児童館等の図書貸出の推進	子ども総合センター 子ども家庭支援課

施策15 小学生向け家庭読書の推進

小学生は、乳幼児期の読み聞かせから、文字による読書に親しみ始める時期です。小学生が多くの本と出会い、家庭で読書に親しむ機会を充実し、読書習慣を身に付けていくことができるようにしていきます。

施策2	9 子ども読書講演会の開催	中央図書館
施策2	10 子ども向け行事の開催	中央図書館
施策4	21 家庭教育講座における読書活動支援	教育支援課
施策7	30 家庭読書の推進	推進計画全所管課
施策8	34 読み聞かせ講習会の開催	中央図書館
施策12	43 推進図書リストの充実	中央図書館
施策22	63 子ども読書活動推進計画の趣旨普及	推進計画全所管課
施策22	64 『子ども読書の日』の趣旨普及	推進計画全所管課

(3) 中・高校生等

発達段階等に応じた取組の方向性

読書活動を通じて自己の向上につながるよう、課題解決のための読書や学習が主体的にできるようにする。

施策16 中・高校生等向け読書活動支援の充実（重点）

中・高校生には、読書活動を通じて自己の向上につながるよう、課題解決のための読書や学習が主体的にできるようにする支援が大切です。区立図書館では、中・高校生等向けの資料の充実を図るとともに、読書に興味を持つきっかけとなるイベント等を中学校や高校と連携して取り組み、読書習慣の醸成と利用促進を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
48	中・高校生等向け読書環境の充実	中・高校生等の読みたい本や必要とする蔵書の充実を図ります。また、学校司書等との意見交換や中・高校生等向けのイベント参加者のアンケートなどを通じてニーズを把握し、中・高校生等向け読書環境の充実に取り組みます。	区立図書館全館で中・高校生コーナーを設置し、中学生向け推薦図書リストの配布や展示を行いました。【14】	拡充	学校やイベント参加者の声等を参考に、中・高校生等が読みたい本や必要とする本を取り揃え、中・高校生等の区立図書館利用につなげていきます。	中央図書館
49	中・高校生等向け読書イベントの実施と学校との連携【新規】	中・高校生等への読書支援を学校と連携しながら検討していきます。区立図書館では様々な本や雑誌、視聴覚資料等を取り揃え、気軽に利用できる魅力を知ってもらい、来館のきっかけとするために中・高校生等向け読書イベントを実施します。	【新規】	新規	学校やイベント参加者の声等を参考に、中学校や高校と連携して、中・高校生等向け読書イベントを実施し、区立図書館利用につなげていきます。	中央図書館
50	中・高校生等の図書館サポーター活動の実施	中・高校生等が図書館サポーターとして携わるお話し会の実施や中・高校生等向け図書コーナーの整備、読書イベントの企画などを行います。	近隣の中学生や高校生のボランティアを受け入れ、本の返却やお話し会で子どもたちへの読み聞かせ等を体験してもらいました。【33】	継続	中・高校生等が主体的に図書館運営に携わる工夫をすることで、区立図書館に興味を持ってもらえるようにします。	中央図書館

関連施策

施策3	14 新宿区立図書館を利用した調べる学習コンクール	中央図書館
施策6	27 子ども総合センター・児童館等の蔵書の充実	子ども総合センター 子ども家庭支援課

(4) 特別な支援を必要とする子ども

発達段階等に応じた取組の方向性

- ① 障害等のある子ども 読書に親しめるよう、個々の状況に応じて支援する。

施策17 子どもの障害等に応じた読書支援

障害等のある子どもには、個々の状況に応じた資料提供や読み聞かせを行っていきます。その他にも、区内の4病院に入院している子どもたちへの配本サービスの充実を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
51	障害等に応じた読書支援の推進	子どもの個々の障害の状況に応じて、布絵本やマルチメディアデイズ、点字絵本等の資料・機器の活用や読み聞かせの工夫を行い、読書に親しめるようにします。	区立図書館各館でパラリンピック展示と併せて、障害の状況に応じた資料や機器の収集、提供等を行いました。戸山図書館を拠点に推進しました。角筈図書館では養護学校との交流を図りました。【26】	継続	視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（令和元年法律第49号）の趣旨を踏まえて、障害等のある子どもの読書支援を区立図書館と学校、関係機関等とが連携を図りながら、推進します。	中央図書館 学校等
52	病院配本サービスの推進	区内の病院に入院している子どもたちへの配本サービスの充実を図ります。	区内4病院と提携し、2か月ごとに配本サービスを実施しました。 また、お話し会を行っている病院も（1病院）あります。【27】	継続	病院との連携を深め、入院中の子どもたちが読書に親しむ機会を充実します。	中央図書館

発達段階等に応じた取組の方向性

②外国語を母語とする子ども 読書に親しめるよう、外国語資料等を充実する。

施策１８ 外国語を母語とする子どもへの読書支援

区立図書館と学校等が連携を図りながら、外国語絵本等の資料収集・提供や、日本語と外国語による読み聞かせ等を行い、読書に親しむことができるようにします。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
53	外国語と多文化に親しむお話し会等と外国語図書の充実	外国語を母語とする子どもに、日本語と母語に親しむことができるよう、外国語絵本の収集・提供や学校等と連携して日本語と外国語の読み聞かせ等を工夫しています。 また、外国語の絵本や、様々な国や民族の文化を知る図書の紹介・展示を実施します。	区立図書館では、全館で外国語絵本の充実に努めました。また、外国語や様々な国や民族の文化に親しむお話し会等を開催しました。 四谷図書館、大久保図書館、こども図書館、北新宿図書館等を中心に外国語絵本の収集に努めました。【6】	継続	外国語を母語とする子どもが読書に親しむ機会の充実に努めるとともに、自国の文化を始め、様々な国や民族の文化への相互理解が深まるよう、学校等と連携して事業を推進します。	中央図書館 学校等

子ども読書活動推進の基盤整備

具体的な取組の方向性

地域における子ども読書活動推進の基盤整備

施策19 学校図書館の「情報センター」機能の充実

児童・生徒や教職員の情報ニーズに対応したり、児童・生徒の情報収集・選択・活用能力を育成する、学校図書館の「情報センター」機能を充実します。

あわせて、教職員や学校図書館スタッフの人材育成と学校図書館を活用するための教材作成を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
54	学校での 研修充実と 指導資料の 作成	区立小・中・特別支援学校の教員及び図書館スタッフ等を対象に、「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての学校図書館活用に関する研修を行うとともに、学校図書館を効果的に活用するための資料を作成します。	研修会を実施し、指導資料等に関する周知を図りました。また、「調べ方テキスト」を作成し、各校での図書館活用等の指導に活用しました。 【50】 【51】	手段改善	区立小・中・特別支援学校の教員及び図書館スタッフ等を対象として、学校図書館教育の充実を図るための研修を年1回実施します。 また、学校図書館を効果的に活用するための資料を研修会などで活用していきます。	教育支援課

施策20 人材育成と図書館サポーター活動の充実

図書館職員の人材育成を図り、子ども読書活動の推進とサービス向上につなげます。

また、子どもたちへの読み聞かせの機会を充実するため、図書館サポーターの地域での読み聞かせ活動の充実を図り、サポーターの人材育成を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
55	図書館での 研修充実	子どもの読書活動に関わる人材を育成するために、図書館職員を外部の研修に積極的に参加させるなど、各種情報の収集、技術の研鑽に努めます。	こども図書館と一部の地域図書館では、毎年、都立図書館の児童図書研修に職員を派遣しました。各館で館内研修も行っています。【21】	継続	館内外で研修を実施し、図書館職員の知識の蓄積、技術向上を図ります。	中央図書館
56	国立国会図書館、国際子ども図書館等との連携	国立国会図書館・国際子ども図書館や都立図書館と連携した職員研修や、施設見学などを通じて職員の研鑽に役立てます。	こども図書館や地域図書館（一部）では、毎年、都立図書館の児童図書研修に職員を派遣しました。【36】	継続	国立国会図書館等との連携を深め、子どもの読書活動に関する情報収集・発信と職員研修内容の充実を図ります。	中央図書館
57	図書館サポーターの育成充実	子どもたちへの読み聞かせの機会を充実するため、図書館サポーターの人材育成を図ります。	毎年、図書館サポーター講習会で読み聞かせ等の研修を行いました。講習会はサポーター同士の交流や情報交換の場となっています。【11】	拡充	図書館サポーターとの意見交換会を開催し、相互の交流を図るとともに、直接、サポーターの意見や要望等を把握し、必要な講習会を開催します。	中央図書館

関連施策

施策 8	34 読み聞かせ講習会	中央図書館
施策 19	54 学校での研修充実と指導資料の作成	教育支援課

施策２１ 子ども読書活動の推進

基本目標の達成に向けて、地域で子どもたちがより多くの本と出会えるよう、団体貸出やボランティア活動の充実、情報収集、情報発信等を推進し、子ども読書活動の基盤整備を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
58	団体貸出の充実	子育て関係施設や10名以上のグループに団体貸出を実施します。 区立図書館窓口での団体貸出と、こども図書館の団体専用資料の貸出が可能です。区内全域で区立図書館の幅広い図書を提供します。	これまで利用のない施設への利用促進を図り、団体貸出冊数が当初の数値目標を上回りました。 【34】	拡充	子どもたちの身近な場所です区立図書館の本を利用しやすくし、地域で多くの本と出会えるように、これまで利用のない施設への団体貸出を拡充します。	中央図書館
59	大学・専門学校等との連携	学生に対する子どもの読書活動への協力やボランティア活動への参加促進を図るため、区内の大学・各種学校との連携を図ります。	こども図書館では、児童教育専門学校や日本語学校のボランティアによるお話し会を実施しています。鶴巻図書館と戸山図書館では早稲田大学、中町図書館では東京理科大学との連携事業を行いました。大久保図書館、北新宿図書館では語学学校と連携し、外国語による読み聞かせや様々な国や民族の文化の紹介に努めました。 【37】	継続	区内の大学や専門学校等と連携し、学生による読み聞かせやイベント等、ボランティア活動への参加促進を図ります。	中央図書館
60	新宿区子ども読書活動推進会議の運営	有識者やPTA代表者、読み聞かせ団体、区担当者を構成員とする「新宿区こども読書活動推進会議（平成17年度設置）」を開催し、第五次推進計画の検証や意見聴取を行い、事業への反映を図ります。	毎年、3回開催し、計画の検証や意見聴取、絵本でふれあう子育て支援事業の配付絵本選定等を行いました。	継続	定期的に推進会議を開催し、取組の検証と意見の計画反映を図り、効果的に事業を推進します。	中央図書館

関連施策

施策 1	7 新こども図書館の検討	中央図書館
------	--------------	-------

施策 22 子どもの読書活動の情報収集・発信

区立図書館ホームページで、子どもの読書活動に関する情報の収集と発信を行います。

子どもの読書活動の現状把握と分析を継続し、事業への反映を図ります。

No.	事業名	事業内容	第四次推進計画の取組成果 【 】内は第四次計画における番号		期間中の目標	担当課
61	ホームページの充実による情報収集・発信	ホームページ上で区立図書館おすすめの本等を紹介し、子どもが本と出会う機会を設けます。 また、読書活動や関連イベント等に関する情報を分かりやすく収集・発信して、計画の推進と普及に役立てます。	平成 30 年 1 月に図書館ホームページを更新し、より使いやすい内容としました。【20】	拡 充	定期的に子どもの本の紹介特集を行うとともに、国や関係機関のホームページとのリンク等を図ります。	中央図書館
62	『しんじゅくのエデュケーション』の掲載	子どもの読書活動の趣旨普及や区立図書館や学校図書館の取組の効果的な情報提供を目的に、教育広報紙『しんじゅくのエデュケーション』に掲載します。	区立図書館イベントの紹介記事や発達段階に応じたブックリストの本を紹介しました。また、「第四次新宿区子ども読書活動推進計画」や「学校図書館の放課後等開放」の紹介記事を掲載しました。【3】	継 続	イベントの告知や子どもの発達段階に応じた本の紹介、学校図書館の活動状況等、子どもの読書活動に関する記事を掲載し、広く情報提供を行います。	中央図書館 教育調整課 教育支援課
63	子ども読書活動推進計画の趣旨普及	広報紙・ホームページ等を活用して子どもの読書活動推進計画の趣旨普及に努めます。	区や教育委員会の広報紙、ホームページを活用して、数値目標の進捗やイベント紹介等を行いました。【1】	継 続	区や関係機関の広報紙の活用や、ホームページの相互リンク等を図り、情報発信を行います。 また、次期の計画策定に向けてアンケート等を行い、効果的な実施方法を検討し、事業への反映を図ります。	推進計画 全所管課
64	『子ども読書の日』の趣旨普及	4 月 23 日の『子ども読書の日』と 4 月 23 日～5 月 12 日の『こどもの読書週間』を子どもの読書活動の趣旨普及に努める機会とします。	図書館や学校等で『子ども読書の日』や『こどもの読書週間』に因むイベントを開催したり、ポスターを掲示して、『子ども読書の日』の趣旨普及を図りました。【2】	継 続	読書や図書館に興味を持つイベントや情報発信を行い、『子ども読書の日』や『こどもの読書週間』の趣旨普及に努めます。	推進計画 全所管課

関連施策

施策 8	36 新宿子育てメッセにおける子ども読書活動の周知	中央図書館 子ども総合センター 子ども家庭支援課
------	---------------------------	--------------------------------